

10・10 土 10:00  
16:00

多摩区・3大学連携協議会協定締結10周年記念事業

# 明治大学知的探訪

## 「多摩区・3大学連携協議会」について

多摩区内に立地する3大学(専修、明治、日本女子)と川崎市(多摩区)は、平成17年12月2日、協定の締結により多摩区・3大学連携協議会を設立しました。協議会では、各大学の知的資源や人材を活用し、地域課題の解決に向けた実践的な取り組みを協働で行なっています。協定締結10周年を迎える今年度、「知」に触れるイベント「知的探訪」を開催します。普段はなかなか入る機会のない大学のキャンパスで「知る」楽しさを体験しませんか。

10:30 11:00 11:30 12:00 12:30 13:00 13:30 14:00 14:30 15:00 15:30 16:00

理工学部 1 日体験授業

### 低温の世界

**A** [中～高校生優先] 120分 定員32名  
**B** [小学生対象] 120分 定員16名  
**A**「液体窒素で低温の世界を体験しよう」(120分)  
**B**「バナナもこおるとっても冷たい世界をみてみよう」(120分)  
 ①中学生～高校生優先、②小学生対象(保護者同伴必須)。定員あり①32名、②16名。完全事前申込制。①は優先者以外の申し込みも可。※チラシ裏面に概要記載

### 金属の旅

**C** [小学生対象] 60分 定員各回16名  
**D** [中～高校生優先] 120分 定員32名  
**C**「金色メダルをつくってみよう」(60分×2回)  
**D**「原料から製品までを化学実験で体験」(120分)  
 ①小学生対象(保護者同伴必須)、②中学生～高校生優先。定員あり①各回16名、②32名。完全事前申込制。①は60分×2回実施しますが、参加者は時間の指定はできません。ただし、他のツアーや授業との重複はしないように極力調整します。②は優先者以外の申し込みも可。※チラシ裏面に概要記載

### 高分子の化学

**E** [AMの授業] 30分 定員各回24名  
**F** [PMの授業] 30分 定員各回24名  
**E**「スライムやナイロン、人工いくらをつくってみよう」(各30分)  
**F**「スライムやナイロン、人工いくらをつくってみよう」(各30分)  
 ※申込の際、体験したい素材(スライム・ナイロン・いくら)のどれかも記載してください。  
 (時間内にE:4回、F:6回実施します。)  
 定員あり(1回24名)。小～高校生優先(小学生は保護者同伴必須)。事前申し込み制。①(AM)か②(PM)の指定はできますが、時間の指定はできません。ただし、他のツアーや授業との重複はしないように極力調整します。定員に空きがある場合、当日申し込みも可。対象者以外の方の申し込みも可。※チラシ裏面に概要記載

特別講座

### 戦後70年に登戸研究所と戦争遺跡を考える

**G** 定員200名 90分  
 講師:山田 朗 (文学部教授)  
 戦後70年という節目に明治大学のキャンパス(和泉・生田・中野)に残る戦争遺跡を紹介し、そこに刻まれた知られざる戦前・戦中の歴史を読み解きます。特に、70年前に登戸研究所では何が行われていたのか、風船爆弾作戦、偽札印刷と本土決戦のための(秘密戦)準備、終戦後の(証拠隠滅)に焦点をあてて解説します。

### 山菜・野草から新品目・地域在来野菜まで…身近な野菜の話

**H** 定員130名 90分  
 講師:元木 悟 (農学部准教授)  
 野菜は人間の生存にとって欠かせない食材であると同時に、食生活を豊かにする嗜好性の高い食材です。野菜の生産や利用、新しい野菜の開発などにおける諸問題について、野菜の生理生態と生産技術から解説するとともに、野菜生産の歴史と現状、先進的な生産技術についても解説します。

### 発酵食品の美味しさとたしなみ方

**I** 定員130名 90分  
 講師:中島 春紫 (農学部教授)  
 人類は古くから微生物の力を借りて、パン・ヨーグルト・漬け物などの食品、しょう油・味噌などの調味料、ワイン・ビール・清酒などの酒を造ってきました。さまざまな発酵食品の歴史と造り方、さらに楽しみ方(たしなみ方)を語ります。

キャンパスツアー

### 研究施設見学ツアー

**J** [AMのツアー] 60分 定員60名  
**K** [PMのツアー] 60分 定員60名  
 生田キャンパス内にある研究施設2箇所をご案内します。  
 ● 地域産学連携研究センター  
 ● 植物工場基盤技術研究センター  
 ※チラシ裏面に概要記載  
 J(AM)かK(PM)の指定はできませんが、時間の指定はできません。他のツアーや授業との重複はしないように極力調整します。

### 登戸研究所資料館見学ツアー

**L** [資料館内見学ツアー] 定員60名  
**M** [史跡見学ツアー] 定員60名  
**L** [資料館内見学ツアー]  
**M** [史跡見学ツアー] } セットでのお申込みも可能  
 ※チラシ裏面に概要記載  
 資料館見学と史跡見学をセットで申し込むことも可能。参加時間の指定はできませんが、他のツアーや授業との重複はしないように極力調整します。

### キャンパス散策ツアー

**N** 定員120名 50分  
 現役明大生が、生田キャンパスの魅力を存分にご案内いたします!  
 普段は、なかなか足を踏み入れることのない大学内を探検してみませんか?

参加時間の指定はできませんが、他のツアーや授業との重複はしないように極力調整します。

\* 上記A～Nの講座、ツアーは事前申込制です。申込方法は裏面をご覧ください。E～Nは定員に空きがあれば、当日参加も可能です。  
 \* その他、各種展示、黒川農場野菜販売、明治大学オリジナルグッズ販売、食堂体験(有料)なども開催します。詳細は、8月以降、明治大学ホームページをご覧ください。 <http://www.meiji.ac.jp/social/index.html>

# 1日体験授業

## 低温の世界：大竹先生・深澤先生・室田先生



### A 中～高校生優先

「液体窒素で低温の世界を体験しよう」  
液体窒素を使って、植物や風船など、いろいろなものを冷やしてみましょう。低温の世界では気体・液体・固体の状態がいつもの世界と異なります。液体窒素による-196℃の世界を体感して下さい。

### B 小学生対象

「バナナもこおるととても冷たい世界をみてみよう」  
南極より寒い何でも凍る世界でいろいろなものを冷やしてみましょう。何が起こるかな？液体窒素でどンドン冷やしたバナナで釘が打てるかな？

## 金属の旅：小池先生



### C 小学生対象

「金色メダルをつくらしてみよう」  
金属の原料となる鉱物から金属を得ることで、金属の成り立ちを学びます。そして、身の回りにある金属を探してみましょう。この実験では、銅メダルを金メダルに目の前で変えてみたいと思います。

### D 中～高校生優先

「原料から製品までを化学実験で体験します」  
家庭で使っている様々なものにめっきが使われています。簡単なめっき実験で、めっきの世界を体験してみてください。電気分解やめっきを体験して金属について一緒に学びましょう。

## 高分子の化学：本多先生・伊澤先生 E F 小～高校生優先

### 「スライムやナイロン、人工いくらをつくらしてみよう」

「化学をもっと身近に」をテーマに身の回りで手に入りやすい材料から「スライム」や本物そっくりな「いくら」を作ってみよう。今や生活に欠かせない世界初の人工繊維「ナイロン」も作ります。

# ツアー



### N キャンパス散策ツアー

現役明大生が、生田キャンパスの魅力を存分にご案内いたします！普段は、なかなか足を踏み入れることのない大学内を探検してみませんか？



### L M 登戸研究所資料館・史跡見学ツアー

明治大学生田キャンパスはかつて旧日本陸軍が秘密戦のための兵器などを研究・開発していた登戸研究所の敷地でした。キャンパス内には登戸研究所時代の史跡がいくつか残されています。現在、資料館となっている建物も研究施設として使用されていました。本ツアーでは登戸研究所資料館展示や史跡を解説付でご案内します。

## J K 研究施設見学ツアー 地域産学連携研究センター、植物工場基盤技術研究センターを見学します。



植物工場



地域産学連携研究センター

↑3Dプリンターでの試作品

### 【植物工場基盤技術研究センター】

食料の安定的供給と農業の産業化を実現する「植物工場」の普及拡大を図るため、研究開発・技術普及及び人材育成の拠点整備事業として、経済産業省から平成21年度「先進的植物工場施設整備費補助金」を受けて建設された施設です。最新の設備を使った「植物栽培システム」を見学していただけます。

### 【地域産学連携研究センター】

神奈川県域その他の新技術・新産業の創出支援の目的で設立されたセンターで、インキュベーション室、高度分析加工装置、多目的室の地域への貸出しのほか、生涯学習講座リパティアカデミーの開催を含め、明治大学が有する知的資源にもとづいて地域連携活動を展開しています。ツアーではこれらの施設とともに、3Dプリンターをはじめとした最新の各種装置を見学していただけます。

**お申込方法** 8月31日(月)(消印有効)までに、「往復ハガキ」または「Eメール」にて、以下内容を明記し、ご送付ください。

①住所 ②氏名(年齢・性別) ③電話番号 ④参加希望の行事番号(アルファベット)

※チラシ表面のスケジュール表をご覧ください、参加希望の行事番号(アルファベット)をご確認ください。

④～⑥は完全事前申込制で、⑥と⑦は保護者の同伴が必要です。

※1回の応募で複数名分お申し込みが可能ですが、その内容が分かるよう明記してください。(記入例を参照ください。)

※スケジュールが重複してなければ、複数行事を申し込むことができます。

※⑥⑦ならびに①～④は、その時間帯に複数回実施します。時間帯の指定はできませんが、他のツアーや授業と重ならないように極力調整します。

**記入例** ①〒214-8571 川崎市多摩区東三田1-1-1 ②明治太郎(40歳・男)・花子(37歳・女)・次郎(10歳・男)の3名参加 ③044-934-7555 ④太郎は⑥と⑦。花子と次郎は④と⑦。

## 往復ハガキ

でお申込の場合

### 送付先

〒214-8571 川崎市多摩区東三田1-1-1  
明治大学生田キャンパス課「知的探訪」係

※返信用ハガキに宛名(ご自身の住所・お名前)もご記入ください。



## Eメール

でお申込の場合

### 送付先アドレス

[tama3dai@mics.meiji.ac.jp](mailto:tama3dai@mics.meiji.ac.jp)

※抽選の結果を返信します。プリントアウトして当日ご持参ください。

